

第1学年 総合的な探究の時間～1月～

ねらい：観光学への招待～観光とはなにか？～

本日のTODO ~都会の親子が楽しめる企画とは?

- ・「観光」の分類を整理
 - ・グリーンツーリズムを龍ヶ崎市で行うなら？

田植え+稲刈り+「魅力的な企画アイディア」

日本では、「観光」が江戸時代から始まったことを学びました。人生に一度のお伊勢参りは、さぞ楽しかったことだろうと思いを馳せました。その中で、グリーンツーリズムに着目し、龍ヶ崎市で実際に行われている「都会の親子が参加する田植え+稻刈り体験」に「追加するならどんなイベント?」というグループワークを行い、考えを交流しました。

探究 観光学への招待～觀光とは何か～

- 日本の観光の始まり
江戸時代：お伊勢参りが流行
伊勢神宮にお参りするのが、一生に一度の旅
観光一覧中、宗教（那須温泉）にルーツ

● 摘要の翻訳

1. 歴史・伝統文化型

日本らしさを象徴するタイプです。

社寺型：有名な神社や仏閣が中心（例：浅草寺）

城下町・門前町型： お城や大きな寺院を中心に発展した古い街並み（例：川越）

沿町型： かつての街道沿いの体験所（例：長野県の妻籠宿）。

2. 自然・景勝地・癒やし型

- 地形や気候、自然資源を活かしたタイプです。
 - 温泉地帯：宿泊と癒やしがセット（例：箱根・草津）。
 - 景勝地帯：山・湖・海岸などの絶景（例：富士山周辺・松島）
 - 高原・アウトドア型：キャンプ・登山・スキーなど（例：那須・軽井沢）

3. 都市・エンタメ・商業型

- 人の手で作られたコンテンツや、都市の利便性を活かしたタイプです。

テーマパーク型：特定の世界観を楽しむ（例：TDR、USJ）。

ショッピング型：アウトレットや巨大モール（例：あみプレミアム・アウトレット）。

都市ランドマーク型：タワー、美術館、現代建築（例：東京スカイツリー）。

4. テーマ特化型（体験・ライフスタイル）

- 特定の目的を持って訪れるタイプです。
グルメ型：「B級グルメ」や「朝市」が目的（例：浜松の餃子、勝浦の朝市）。
産業観光・工場見学型：モノづくりの現場（例：ビール工場、シャトレーゼ工場）。
スポーツ観光型：競技も参加も観光に（例：東京マラソン）

(「アーバン・リズム」)：農山漁村に滞在し、自然・文化・人々と交流する旅。
発祥：欧州（「バカンス文化」）「何もしない贅沢」を楽しむ。
日本：農作業体験や民宿が中心、近年再注目！！

生徒の感想

- ・商業科なので、商品開発にも役立つ視点だったので面白かった。
 - ・稻や米からできるものを考えてからアイディアを出すいろんなアイディアが出た。他の授業で活かしたい。
 - ・人間は目に見えるものを見たがつて、当たり前がつまらないから観光すると学んだ。確かに雷が鳴っているとワクワクするのはそのせいかもしれませんね。

みんなが行きたい観光スポットを書きましょう。

龍山　海外のあちこちで聞い達（ソアリにほんあかたつ）

そこで何をしたい、見たいですか？

前回子供の音を聞きながら星を見た。

観光とは何か、（ ）に当てはまる言葉を考えてみよう

自分の考え方：（希少なトピック）の体験

前田の講義：（非常）の体験

生徒から出たアイディア（人間文化科）

- ・餅つき大会・育てたお米を食べる
 - ・甘酒飲み比べ・米と稲を使った納豆と一緒に食べる・米ぬかパック
 - ・火起こし体験と焼きおにぎり
 - ・マルシェ・お米つかみどり等

あなたの「あたりまえ」の生活は
たれがの「あにがれ」の生活

